



新年 賀 謹

新たな組織構成で、次の時代を見据え

滑川市議会議員 岩城 晶巳

市民の健康を願って

滑川市長 上田 昌孝

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様方には、平成二十六年の輝かしい新春をご家族お揃いで、心豊かに迎えることとお慶び申し上げます。

旧年中は、滑川市政にご支援、ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を思い返しますと、まず初めに上小泉出身の福田富昭氏が3人目となる名誉市民となられたことが思い出されます。ふるさと滑川に寄せる熱き思いと滑川市に対しての数々の功績をもって11月の記念式典の場で名誉市民の称号記と市民章をお贈りさせていただきました。今後ますますのご活躍を期待するものであります。

次に市制施行60周年の節目の年となり、さまざまな行事を通じて市民の皆様がいきいきとした笑顔にふれあう機会に多く恵まれ、たくさんの方の元気を頂戴したことを思い出します。本市は60歳となりましたが、市民の元気を土台に、新たな気持ちで次のステージへ着実に歩みを進めてまいりたいと思っております。

また、市民にとって長年の悲願であった陸上競技場が、スポーツ・健康の森公園に完成いたしました。本公園は、多目的芝生広場や長寿いきいき広場などと併せ、使用目的を限定せず気軽にいつでも市民の皆様が集うことのできる公園となっていくことを期待しております。さらに市民の皆様と一緒に植えた小さな苗木は、20年も経つと大きな木となり、そして森が形成されます。大きく育った木陰で休みながら3世代がともに汗を流し、自身の健康づくりのためにも活用される公園となることを願っております。

さらに、東日本大震災の教訓を踏まえ進めてきた市庁舎をはじめ市民会館や地区公民館の耐震化工事については昨年末までに終了いたしました。残す寺家・田中小学校などの耐震化工事については早急に進めることとし、市民の自主的な防災意識の向上に向けた取り組みにも期待し、今後とも市民の皆様が安全・安心のための取り組みを優先的に進めてまいりたいと考えております。

一方本市の財政状況については、平成二十四年度決算に基づく健全化判断比率において実質公債費比率は13.7%となり、県内10市の中でも低い方から2番目となりました。財政調整基金残高の19億円超をはじめ各種基金残高の合計も38億円を超えたところであり、引き続き「健全な財政に関する条例」に従い、市民の皆様とともに「子ども第一主義」を推進させるとともに、食育やスポーツ・健康の森公園などを中心とした健康づくりを基礎に、第四次滑川市総合計画のつとり「ひと・まち・産業が元氣なまち滑川」の創造のため、職員一丸となつて全力で市政に取り組んでまいります。

皆様方には変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、本年がご健勝で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様方には、平成二十六年の新春を健やかに迎え、市議会を代表いたしまして、心からお慶びを申し上げます。

昨年の市制施行60周年の記念すべき年に市議会議員の任期満了日を迎え、その後の11月29日の臨時会において15人で組織する議会構成の中で、私が議長を務めることになりました。これまでの議員活動の経験を生かし、原副議長ともども、議員各位のご協力をいただきながら、滑川市勢の限らない伸展と円滑な議会運営に全力を傾注する所存でございます。

さて、昨年も猛暑を超える酷暑であったり局地的な豪雨であったりと、国内に限らず地球規模で温暖化が起因する自然災害が数多く発生いたしました。先人の知恵や教訓でそれを乗り越える術を持つ国民に新たな夢や希望をもたらしてくれたのが2020年の東京オリンピック・パラリンピックの夏季大会の開催決定ではなかったかと思っております。

県内においても、北陸新幹線が来年度末までには金沢まで開業するというニュースが控えており、明るい将来像を描きながらその構築に向けた着実な歩みを推し進める年になろうかと思っております。

そのような変革の道筋が立てられている社会基盤整備の中で、滑川市がいかに存在感を示しながら伸展するかが問われる年でもあります。

また、全国規模での人口の減少化や社会保障に伴う税の一体改革等々、市民生活に直結する課題は数々の経済対策が講じられてはありますが、まだまだ実感できない状況にあり、国・地方を問わずなお一層の徹底した行政改革の推進が望まれているのが実情で、これに対しても国民の理解や協力そして希望を抱くという力強さが期待されているところであります。

こうした中であつて市議会は、先のとおり15人体制で三常任委員会を組織し、定数を各10人とする「一議員、二常任委員会配置」という複数所属制を導入したところであり、市民の皆様からいただく貴重なご意見ご要望をこれまで以上に市政に反映することのできる議会づくりに取り組めます。

今後とも厳しい行政財政状況ではありますが、二元代表制の理念に基づく行政の監視役はもとより、政策提案や議会改革の議論を重ね、三万四千市民の「福祉の向上・生活の安定」などを図ることを優先に、行政側の懸案や諸問題を的確にとらえながら、是々非々で問接民主主義を基本とした議会運営をいたす所存でありますので、市民の皆様には市政に対しても、また市議会に對しても、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

市民の皆様方にはご家族ともども、明るく幸せな一年でありますよう、心からご祈念申し上げまして新年の挨拶といたします。



▲市庁舎（本館・別館）耐震補強等完了



▲スポーツ・健康の森公園陸上競技場完成



▲市制60周年記念式典

- 2013年を振り返る
- 2013年の主な出来事や話題をふり返ってみました。そして、2014年を新たな気持ちで迎えましょう。
- 1月
 - 『第26回元旦マラソン』
 - 『消防出初式』
 - 334人の門出を祝う「成人式」
 - 2月
 - キラリンがCMで全国デビュー
 - 『かんじきハイク』
 - 3月
 - 市政功労者11個人表彰
 - 石坂スミ枝さん（杉本）、大石キヨエさん（常盤町）、木谷政子さん（吾妻町）、濱谷クサさん（坪川）、前佛トミエさん（上梅沢）100歳
 - 社会福祉法人清寿会、社会福祉法人廣和会と福祉避難所の設置運営に関する協定を締結
 - 4月
 - 富山県東部消防組合消防本部開所
 - 5月
 - 『ほたるいか海上観光』 5/6
 - 松井外次さん（瀬羽町）100歳
 - 『春のホタルイカ祭り』
 - 山本きよさん（大浦）100歳
 - 滑川高校「日本海開き」
 - 『学童体育大会』
 - 『第14回とやま森の祭典』
 - 「フットボールセンター富山（日医工スポーツアカデミー）」竣工
 - 6月
 - 『第1回市民スポーツフェスタ』
 - JFAこころのプロジェクト「夢の教室」の協定を締結
 - 姉妹都市アメリカシヤンバーグ市のドゥーリー小学校親の会来滑
 - 7月
 - 『ふるさと龍宮まつり』
 - 姉妹都市北海道豊頃町少年親善使節団来滑
 - 『ネプタ流し』
 - 8月
 - 『ふるさと市民大学講座』
 - 『市制60周年記念コンサート』
 - 『第46回武道大会』
 - 『海の見える時計台』うたの集い
 - 9月
 - 『第31回光のコンサート』
 - 『環境フェア』・『下水道フェア』
 - 10月
 - 『第60回美術展』
 - 『第17回滑川ほたるいかマラソン』
 - 『栗膳給食』の実施
 - 『ふるさとクイズ王決定戦』
 - 滑川高校創立100周年記念式典
 - 『なめりかわ宿場回廊ウォーク』
 - 11月
 - 市制60周年記念式典
 - 福田富昭さん（上小泉出身）に名誉市民の称号を贈呈
 - 『キラリングルメの森』
 - 東加積小学校創校140周年記念式典
 - スポーツ・健康の森公園陸上競技場完成記念式典
 - 市議会議員選挙
 - 畑岸のうさん（赤浜）100歳
 - 『第22回子どもサミット』
 - 12月
 - 市庁舎（本館・別館）耐震補強等工事が完了
 - 加藤榮吉さん（上小泉）100歳



▲フットボールセンター富山竣工



▲第14回とやま森の祭典



▲富山県東部消防組合消防本部開所